

北川の通信

2014年4月27日

vol. 102

発行 北川かっぱの会
<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

八国山も新緑
緑いっぱい号

5/18(日) 清流復活！北川クリーンアップに参加ください！



報告 狭山公園内「湧水の池」の 生き物調査のお手伝いをしました

狭山公園内にある宅部池（通称たっちゃん池）の西側、道を挟んで一段高い所に、'湧水の森'から流れ出す湧水を利用して小池（水たまり）と小規模な水路からなるビオトープが作られています。東側以外は傾斜のある樹林ですが、頭上は開けていて午前中の日当たりが良さそうな所です。整備されて数年になるようですが、一昨年おきた火災を機に、再整備計画が練られているとのことでした。

3/21 春分の日、公園管理者の狭山公園パークセンターの方々や、このビオトープ整備に係わられてきたボランティア団体の狭山公園友の会の方たちと一緒に、このビオトープのメンテナンスと生き物調査を行いました。メンテナンスは池の底や側溝に溜まった落ち葉と、葉細流部に入り込んで繁茂しているオランダガラシ（クレソン）の除去です。

その方法は、手網を使って底泥と落ち葉をすくい上げて除去するもので、泥と落ち葉をバットの中にあけて、中に潜む生き物を調べました。池底や、特にコンクリート製の側溝では堆積した落ち葉が生物生息環境として重要なため、除去した落ち葉の一部は、最後に採取した生き物とともに元の場所に戻されました。



生き物調査では、招かれざる客のアメリカザリガニの他、ヤゴなど計 12 種類の生き物が確認され、昨年同時期よりも増えているとのことでした※。

当日は、公園及び多摩湖堰堤周辺で大規模なマラソン大会が催されていましたが、その応援団や公園内を散歩する人の中には、道路脇の机で行っていた生き物探しに興味を持つ人も多く、選り分けられた生き物に見入る親子や飛び入り参加者もいて、一時雹に降られたものの、楽しいひとときとなりました。

出現種の中で特に皆の注意を引いたのは、昨年が続いて側溝の湿った落ち葉の下で見つかったヤマトクロスジヘビトンボの幼虫でした。6～7cm もの大きさになり、肉食で平たく、下図左のような形をしているため、川ムカデなどと呼ばれることもあるそうです。ネットで調べたら、この仲間は漢方薬として、「小児の疳に 1 日、1 串（5 匹）を砂糖醤油につけて焼いて食する」他、強精効果があるという伝説？もあるとのこと。14 g で 2 万円以上もするようですが…。多摩川や秋川などの上～中流の石の下で見つかりますので、行楽の際にでも探してみてください。



※生物出現種は、「狭山公園友の会だより」を参考にさせていただきました

予告 今年も外来生物の駆除活動を行います

今年も北山公園「しょうちゃん池」 | モ」の駆除を行います。
 で繁殖している要注意外来生物「ミ | ミシシippアカミミガメは北米、
 シシippアカミミガメ」や北川で繁 | 中米原産で、その子ガメは「ミド
 殖している特定外来生物「オオフサ | リガメ」と呼ばれて祭の縁日など



で売られていますが、4～5年経つと甲長20cmを超え、食性の幅がとて広く、在来生物に多大な影響を及ぼします。

かっぱの会では昨年より本格的な駆除を開始しましたが、完全な駆除までには至っていません。今年も4月から10月まで月1回、しょうちゃん池にカゴアミを仕掛け捕獲します。なお、7/19～20

には「アカミミガメ防除講習会(生態工房主催;北川かっぱの会協力)」がしょうちゃん池を舞台に開催予定です。

オオフサモは南米原産の水草で、北川で繁殖し、北川かっぱの会では市と協働しながら3年前より駆除活動を行っています。今年も5月と10月に駆除活動を行います。

これらの駆除活動を行うボランティアを広く募集します。詳細は6頁の活動スケジュールをご覧ください。

かっぱの楽校 生き物講座



4月上旬、八国山に春の蝶たちに会いに行った時のことです。晴天無風と天気恵まれ、多くの蝶たちが姿を見せてくれました。そんな時、地味な小さな蝶が目撃入りしました。まさかのコツバメです。

コツバメは早春にのみ成虫が発生するシジミチョウの一種で、低温に対応するため毛深い体をしています。とまる時に翅を開かず、こげ茶色の裏面しか見せてくれません。幼虫は主に有毒植物のアセ

72 八国山奥深し

ビを食草とし、山地の雑木林などに生息しています。2011年出版の「新版 東京都の蝶」に係る調査において、私は八国山を徹底的に調べたつもりでしたし、その数年前から「コツバメは八国山に生息しているのか」をテーマの一つとして八国山を探索してきました。その結果、私の中ではコツバメは、東村山では狭山公園には生息するものの、八国山には生息していないと断定していたのです。

それだけにこの時のコツバメとの出会いは驚きでした。所詮、八国山の奥深さの前には、私などが一生懸命調べてもわからないことがまだまだあるということです。おかげで八国山に行くたびに、新たな発見があって楽しむことができます。(ビー永島)

報告 総会を開催しました

2/22 (土)、廻田公民館で「総会」を開催し、2013年の活動総括と2014年の活動方針、2013年の決算、2014年の予算が承認されました。

また、役員については、事務局長や会計担当など新たな当事者が選出されました(議案書についてはHPに掲載。会員の皆様には別に決算書や予算書、役員名簿をお送りしています)。

総会の場で議論になった主な点は、

- ①地域の在来種を守っていくために、北山公園で通年で水量を確保していくこと、北川流域の外来生物を防除していくことが最重点課題だ。今後も継続して市や関係団体等と連携し、問題の解決に向けて努力していきたい。
- ②東京湾のアユが北川に遡上することができるよう、北川の落差工を解消していくことが重要だが、具体的な工法の検討にあたっては、専門家の意見を聞いて具体案を検討していくべきだ。
- ③市民向けの学習会(かっぱサロン)を実施してはどうか。開催時期は10月頃がいいのではないか。
- ④活動していく人の輪を広げていくために、「参加して楽しかった。また参加したい。」と思ってもらえるような気配りが大事なのではないか。参加者に一声かける、クリーンアップ終了時にお茶会を設けるなど、コミュニケーションの場を作ることを検討したらどうか。
- ⑤会費の徴収方法や金額、また正会員や賛助会員の区分けなどについて再検討していくべきだ。
- ⑥ここ2~3年で、コアメンバーの若返りを図っていくべきだ、などでした。この1年の活動についても、引き続き皆様方からのご支援をよろしく願います。



報告 かっぱの会の活動が読売新聞の記事に

北川かっぱの会の活動が3月14日付け読売新聞(多摩版)で紹介されました。12月の東京新聞につぎ、かっぱ通信100号の発行を機に紹介されたものです。新聞掲載の内容が実現できるよう、今後の活動を進めたいと思いました。(遊)

東村山市北部などを流れる北川や周辺の環境改善を進めてきた市民グループ「北川かっぱの会」の会報「かっぱ通信」が100号を迎えた。代表の清水淳さん(58)は「よくここまで続いた。活動に若い世代も呼び込み、200号を目指していきたい」と意欲を見せている。

多摩湖から流れる北川は、ショウブで知られる北山公園や映画「となりのトトロ」の舞台とされる八国山緑地などが周辺にあるが、30年ほど前には、生活排水などで汚れ、臭いがする「どぶ川」状態だった。会を結成したのは1995年5月。下水道整備などで水質も改善され始めていた。子供の頃、清流だった北川で遊んだ地元の人々が、「きれいな北川を取り戻し、子供たちが遊べる川に」と、約10人が集まったのがスタートだった。

東村山・北川の環境改善グループ



100号を手に思い出話をすする「北川かっぱの会」のメンバーら(東村山市内で)

まず、定期的な川の清掃活動などを行い、会の活動を紹介する会報は当初「多くの人が知って参加してほしい」と、地元の家には無料で配った。同会が中心となって開く「北山わんぼく夏まつり」は、カヌー体験

自然護岸復元など成果

なども取り入れ、今では毎年約2000人が参加する大きなイベントになった。会として「北川復元プラン」を提言。会報では99年2月の第23号に原案の骨子を載せた。翌年から市の主催で市民が参加して川づくりを検討する会議が始まり、市の政策に影響を与えた。コンクリートをはがして一部を自然護岸に戻したり、魚道を設置したりするなどの改善をもたらした。

今年1月に行われた100号記念祝賀会には、渡部尚市長や市内のボランティア団体など約80人が出席、会の19年の歩みをスライドで振り返るなどした。当初の目的に加え、最近では外来魚対策なども課題になっ

現在はいくつかの部刷っている会報はB6判で、100号は16頁。過去の会報の写真などを通してこれまでの活動を紹介し、初代代表の三島浩さん(65)が寄稿している。

小学校の「土曜講座」で環境学習の指導もしている編集長の岡田博行さん(61)は「54号から参加しているが、20号くらいまでにも様々な企画やアイデアがあった。発足当時の情熱が感じられる。テレビゲームに夢中の子供でも、一度来ると自然の楽しさが分かるので、できるだけ多くの人に参加してほしいと話している。

問い合わせは同会事務局の電子メール(CZT12221@nifty.ne.jp)へ。

結成19年 会報100号

また、アユの遡上ができるような魚道の新設も要望している。

報告 きてみて里山 「春のうららかウォーキング」



3/23(日)9時半～11時、西武・狭山丘陵パートナーズ主催の「春のうららかウォーキング」にかっばの会も地域で活動する環境団体として、昨年同様に北山公園のガイドに協力しました。

当日は素晴らしい晴天に恵まれ、多数の方が訪れました。

水槽に北川の魚を展示しましたが、まだ水が冷たく動きがあまりなく、魚の数も少なかったため寂しい感じがしました。それでも来た方々は、身近に魚が見れて喜んでいただけましたようです。

目玉は、ウシガエルの背中にヒキガエルがおんぶしている2匹のカエル。自然の珍しい光景に皆さん大変驚いた様子でした。

ガイドは会の清水氏が、公園の各みどころで会の活動内容を含めてガイドいたしました。

来ていただいた方々からはかっばの会に沢山のカンパをいただきました。感謝いたします。(吉田)

報告 ウィークデー・ボランティア 体験ウォーク

4/25(金)初めての試みとして平日ウォークを企画した。参加者は3名、北山公園から快晴の中、狭山公園を目指して14時に出発。

八国山は、一年で一番緑がきれいな時期で、萌芽更新した個所は明るく植物たちも元気だった。

八国山の二つ池では、狭山公園パークセンターの磯脇さんに周辺の下草刈りについて解説していただいた。池の周りはパークセンター(都)が管理しているが、池は東村山市役所の管轄であるものの、市の緑と環境課の管理ではないため、池の清掃をしたくても簡単できないとのことであった。

狭山公園では、磯脇さんに公園の花壇作りにボランティアの手を借り、様々な工夫をして行われているとの説明を受ける。花壇は色とりどりの花が咲き賑やかであった。

北川沿いを散策しながら戻る。オオフサモは、重機で掘削した箇所は根絶できていたが、下流部分にはまだまだはびこっている。

北山公園に戻り、アカミミガメ駆除の仕掛け4個を池に入れる。亀の目撃情報もあり捕獲に期待がかかる。

今回の企画は少人数の参加で残念だったが、早めの告知、曜日の選定等を再検討し、多くの方が参加できるよう工夫したい。(吉田)



2014年5月～6月 活動スケジュール

ホは **ホ**ランティア募集 の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かつぱの会)
または直接会員にお知らせください

定例川そうじ **ホ**

毎月第2土曜 9-11時

5/10、6/14(土) 集合: 北山小正門前

北川のオオフサモ駆除 **ホ**

5/17(土) 15:30～16:00頃

宅部遺跡橋集合 北川で増殖している特定外来生物オオフサモの駆除。長靴、手袋などを持参。雨天中止

北山公園しょうちゃん池の **ホ**

アカミミガメ駆除 小雨決行
(カゴアミ仕掛けと回収)

5/17(土) 16:30～17:00

5/18(日) 12:00～12:30

6/13(金) 夕方 時間調整中

6/14(土) 朝

全国の川・一斉調査 **ホ**

6/1(日) 9:00～12:00 北川と前川の10箇所について水質調査や水底生物調査を実施;雨天決行。廻田公民館集会室集合

川端会議

5/17(土) 10:00～12:00

ふるさと歴史館 北山公園等の整備や管理についての市、市民団体、市民による意見交換会。どなたでも参加可能です。

春の北川クリーンアップ **ホ**

5/18(日) 10:00～12:00

将陣場橋、大関橋、宅部遺跡橋、

または水道橋集合;雨天中止。長靴、手袋などを持参。

小学校土曜講座 **ホ**

会員皆さまの協力をお願いします。

北山小・ヤゴ救出作戦

5/24(土) 9～12時頃 北山小

雨天の場合は翌日に順延

富士見小+南台小

八国山昆虫採取

6/21(土) 10時頃～北山公園集合

八国山へ。雨天中止。

北山小・ホテル観察会

6/21(土) 18～20時頃 狭山公園

パークセンター集合 雨天中止

富士見小+南台小+北山小

落合川へ行こう

6/28(土) 10～16時頃 東久留米

南沢湧水 雨天中止

北山わんぱく夏まつり **ホ**

8/3(日)に開催予定です

多摩湖緑地

原風景を守る会 活動日程

5/4、6/1(日) 毎月第1日曜日

9:00～12:00

5/17、6/21(土) 毎月第3土曜日

13:30～15:30

5/21(水) 13:30～15:30

畑にて維持管理作業&収穫

6月中旬 植物・昆虫学習観会・

シヤガイモ収穫

寄付金に深謝

- ・清水泰郎様（武蔵野市）3,000 円
- ・佐藤方博様（武蔵野市）1,390 円
- ・春のうららかウォークではカンパ 4,907 円をいただきました。

北川かっぱの会

夏まつり実行委員会 会議日程

6/1(日)11:30~12:30 廻田公民館

全国の川・一斉調査後、夏まつりを含め、9月頃までの活動計画について検討。誰でも参加可能です。

DINING MOGU MOGU 紹介

会員の「シゲ」こと萩原繁郎さんが飲み屋さんを始めました。本誌持参の方は初回ドリンク1杯無料とのこと。

TEL: 042-403-6553



●編集後記

先日、奥多摩の山へハイキングに行ってきた。今年は2月の大雪がまだ北側の谷筋に残るといった初めての光景にびっくり。しかし、季節は確実にめぐり例年のより1週間程度の遅れでカタクリ、ニリンソウなどのスプリングエフェメラルの花たちが迎えてくれた。

八国山も新緑まっさかり。北山公園も春の花が踊る。連休はカメラ片手に奥深い狭山丘陵の春を探しに歩くのも楽しい。

(遊星歯車)

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 年間 3000 円

「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会



●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いてあります。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価 1000 円 送料 82 円

『北川流域マップー未来の川へー』
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価 200 円

『八国山・北山公園の
生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

●発行:北川かっぱの会 連絡アドレス
CZT12221@nifty.ne.jp